

議案第69号

令和5年度

池田市水道事業会計決算説明書



## 1. 水道事業決算報告書（決算書P. 1～4）

### （1）収益的収入及び支出（P. 1～2）

#### 〔収入〕

水道事業収益の予算額は、2,332,573,000円を計上しました。

水道事業収益の決算額は、2,308,627,881円で、予算額に対し23,945,119円の減収となりました。

決算額の内訳は、次のとおりです。

営業収益	1,988,913,255円
（うち、仮受消費税	179,814,398円）
営業外収益	319,714,626円
（うち、仮受消費税	12,642,397円）

#### 〔支出〕

水道事業費用の予算額は、2,461,026,000円を計上しました。

水道事業費用の決算額は、2,339,261,268円で、予算額のうち121,764,732円が不用額となりました。

決算額の内訳は、次のとおりです。

営業費用	2,162,964,934円
（うち、仮払消費税	79,170,638円）
営業外費用	169,561,897円
（うち、仮払消費税	3,104,100円）
特別損失	6,734,437円

### （2）資本的収入及び支出（P. 3～4）

#### 〔収入〕

資本的収入の予算額は、711,900,000円を計上しました。

資本的収入の決算額は、519,311,000円で、予算額に対し192,589,000円の減収となりました。

決算額の内訳は、次のとおりです。

工事負担金	11,011,000円
企業債	492,400,000円
補助金	15,000,000円
他会計補助金	900,000円

## [支 出]

資本的支出の予算額は、1,760,029,000円を計上しました。

資本的支出の決算額は、1,473,508,455円で、地方公営企業法第26条の規定による繰越額が242,200,000円で、予算額のうち44,320,545円が不用額となりました。

決算額の内訳は、次のとおりです。

建設改良費	47,754,190円
（うち、仮払消費税	4,037,950円）
企業債償還金	644,036,614円
第2次施設整備費	780,360,000円
（うち、仮払消費税	66,601,893円）
その他資本的支出	1,357,651円

なお、消費税及び地方消費税納付額は38,413,700円で、仮受消費税192,456,795円（収益的収入仮受消費税192,456,795円）から、控除対象消費税等相当額153,936,756円（収益的支出仮払消費税82,274,738円と、資本的支出仮払消費税70,639,843円及び貯蔵品購入仮払消費税1,719,409円の合計額から控除対象外消費税相当額等697,234円を差し引いた額）及び貸し倒れ等に係る調整額106,339円を差し引いた額です。

## 2. 水道事業損益計算書（決算書P.5～6）

当年度の水道事業の経営実績は、次のとおりです。

1. 営業収益1,809,098,857円に対し
2. 営業費用2,083,794,296円で、差し引き営業損失は274,695,439円となりました。
3. これに営業外収益307,178,568円を加えた額から
4. 営業外費用128,741,331円を差し引いた額96,258,202円が、経常損失です。
5. これに特別損失6,734,437円を差し引いた額102,992,639円が当年度純損失です。前年度繰越利益剰余金は581,547円で、102,411,092円が、当年度未処理欠損金です。

### 3. 水道事業剰余金計算書（決算書P. 7～8）

#### [資本金]

前年度末残高 10,018,328,139 円に、減債積立金取崩額 17,000,000 円を組み入れた額 10,035,328,139 円が、当年度末残高です。

#### [資本剰余金]

##### <受贈財産評価額>

前年度末残高 721,670,000 円から変動はありません。

#### [利益剰余金]

##### <減債積立金>

前年度、利益剰余金処分額として積み立てた額 17,000,000 円から当年度取り崩した額 17,000,000 円を差し引き、当年度残高は 0 円です。

##### <未処分利益剰余金>

前年度未処分利益剰余金 17,581,547 円から減債積立金に積み立てた額 17,000,000 円を差し引いた額 581,547 円が繰越利益剰余金年度末残高で、当年度純損失 102,992,639 円を加えた額 102,411,092 円が、当年度未処理欠損金です。

### 4. 水道事業欠損金処理計算書（決算書P. 9）

当年度未処理欠損金 102,411,092 円について、欠損金処理額はありませので、102,411,092 円をそのまま翌年度繰越欠損金とするものです。

### 5. 水道事業貸借対照表（決算書P. 10～11）

令和6年3月31日現在の水道事業の資産、負債及び資本は、次のとおりです。

#### [資産の部]

##### 1. 固定資産は、

(1) 有形固定資産合計 18,287,032,338 円

(2) 無形固定資産合計 708,524,031 円で

固定資産合計は、18,995,556,369 円（明細はP. 37～38に記載）です。

2. 流動資産は、

(1) 現金預金 2,677,444,223 円

(2) 未収金 311,032,926 円から貸倒引当金 5,231,019 円を差し引いた額 305,801,907 円

(3) 貯蔵品 23,547,892 円で

流動資産合計は、3,006,794,022 円です。

以上の固定資産と流動資産の合計 22,002,350,391 円が、資産合計です。

[負債の部]

3. 固定負債は、

(1) 企業債 7,809,118,859 円

企業債の内訳は、

イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債 7,809,118,859 円(明細はP. 39～42に記載)

(2) 引当金 342,492,965 円

引当金の内訳は、

イ 退職給付引当金 342,492,965 円で

固定負債合計は、8,151,611,824 円です。

4. 流動負債は、

(1) 企業債 657,008,682 円

企業債の内訳は、

イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債 657,008,682 円(明細はP. 39～42に記載)

(2) 預り金 92,217,806 円

(3) 未払金 205,199,050 円

(4) 引当金 32,306,513 円

引当金の内訳は、

イ 賞与等引当金 32,306,513 円で

流動負債合計は、986,732,051 円です。

5. 繰延収益は、

(1) 長期前受金 5,807,349,645 円から収益化累計額 3,597,930,176 円を差し引いた  
2,209,419,469 円が繰延収益合計です。

以上の固定負債と流動負債及び繰延収益の合計 11,347,763,344 円が、負債合計です。

[資本の部]

6. 資本金は、10,035,328,139 円です。

7. 剰余金のうち

(1) 資本剰余金は、

イ 受贈財産評価額 721,670,000 円で  
資本剰余金合計は、721,670,000 円です。

(2) 欠損金は、

イ 当年度未処理欠損金 102,411,092 円で、欠損金合計は、102,411,092 円です。

剰余金合計の 619,258,908 円は、資本剰余金合計 721,670,000 円から欠損金合計  
102,411,092 円を差し引いた額です。

資本合計 10,654,587,047 円は、資本金合計 10,035,328,139 円と剰余金合計  
619,258,908 円との合計です。

負債資本合計の 22,002,350,391 円は、負債合計 11,347,763,344 円と資本合計  
10,654,587,047 円との合計です。